



地区青少年奉仕委員会では、地区内での青少年奉仕活動を共有するとともに、各クラブの青少年奉仕活動をさらに充実させるため、「青少年奉仕情報」を発行しております。各クラブの青少年奉仕活動をご紹介するだけでなく、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、職場・就業体験、RYLA、学友の活動についてもご紹介してまいります。ご愛読、そしてクラブ内への情報共有をよろしくお願ひします。

第33号の目次： 青少年奉仕から「1年目地区委員のロータリーモーメント」
また、「沖縄分区から青少年奉仕活動の報告」

P. 4	インターアクト	在京・インター・ローター合同会長幹事会のご報告
P. 5	ローターアクト	各ローターアクトクラブからの報告とご案内、ほか
P. 11	青少年交換	第55期派遣国決定通知書授与式及び懇親会
P. 12	RYLA	RYLAセミナーの受講生

1. 地区青少年奉仕委員会の活動（ご報告など）

① 1年目地区青少年奉仕委員のロータリーモーメント

地区委員会を身近に感じていただくために、1年目委員のロータリーモーメント（心に残るロータリー体験・きっかけ）をお届けします。

（1）橋本国彦委員（東京セントラルパークロータリークラブ）

所属しているクラブにチェコからメーキャップに来た方と親しくなり、日本に出張にいらっしゃる際に食事など一緒する仲になりました。その後、クラブで青少年交換プログラムのカウンセラーになり、担当した派遣予定学生の派遣国が偶然にもチェコになり、日本を出国前に2人を会わせることが出来ました。私が友人となったチェコのロータリアンは派遣学生がお世話になるクラブではありませんでしたが、「チェコ滞在中に何か困ったことがあればサポートとます」と、とても協力的でメール交換などしてもらいました。偶然ではありましたが、その時、他国のロータリアンとのつながりを感じた瞬間でした。この度、初めて地区青少年奉仕委員となり、今後さまざまな青少年奉仕活動、たとえば、青少年交換プログラムのサマーキ



キャンプ、フィールドトリップ、ジャパンツアーなどを通してと彼ら彼女らの成長の過程を体感し、自分自身もロータリアンとして成長出来ればと思っております。

(2) 佐藤恒宣委員（東京あすかロータリークラブ）

入会 15 年目になりますが今までのロータリーライフは自クラブ内で完結しておりました。しかし、とある地区会合でお声掛けいただき、それが縁で地区青少年奉仕委員を務めさせていただいております。まだ 1 年目で本当に何も判りませんが、同じ地区委員 1 年目の方とも会合を重ねるうちに面識を得ることが出来ました。僭越ですが皆さんもどんどん地区に出たいと切に思います。確かに煩わしさを感じることも無いわけではありませんが、それを補って余りある出会いや気付きなどのメリットがあります。一步踏み出してどんどん地区の活動に参加されることをお勧めします。「せっかくのロータリアンなのに自クラブのみの活動だけでは非常にもったいない！」。

甚だ抽象的ですが地区委員一年目の私の率直な感想は以上に尽きます。



(3) 金井一三（東京武蔵村山ロータリークラブ）

私が所属しているクラブが、一昨年、スペイン人の青少年交換留学生を受け入れました（男性）。親元を離れ、何もわからず、当然、日本語も決して上手とは言えませんが、前向きさと輪に溶け込むのがとても早いのが印象でした。留学期間を終了時の例会では、まるで我が子を送り出すかのような様子でした。留学生を受け入れたホストファミリーのご家族も大勢参加

しました。この例会の最後に、彼は日本語で書いた感謝を、一言、一言、日本人以上に心をこめて述べてくれました。和気あいあいが始まった例会も、最後には、皆、涙で、目が真っ赤になっていました。短期間で言葉や文化だけではなく、日本人の心までも学んでいった彼の成長の過程を間近で見ることができた嬉しさと、ロータリークラブが人の成長にもつながることの意義に大きな感銘を受けました。



② アンケート速報

各クラブにおかれましては、昨年 11 月より実施しております「青少年奉仕アンケート」へご協力をいただき、誠にありがとうございます。このアンケートは各クラブにおける青少年奉仕活動の活性化、あるいは青少年奉仕活動を始めるにあたっての具体的なヒントとさせていただくとともに、地区内のクラブ間の情報共有を目的としています。1 月 7 日時点にて、44 クラブからご回答をいただきました。回答中、青少年奉仕アンケートを行っているクラブは 80%を超えています。後日、各クラブへ集計の詳細をお知らせします。

③ 沖縄分区青少年奉仕活動／「障害者地域交流グラウンドゴルフ大会」

(江夏正浩 那覇西ロータリークラブ青少年奉仕委員長)

11月25日、那覇西ロータリークラブのロータリーファミリー(ロータリアン、那覇西ローターアクトクラブ会員、那覇商業インターアクトクラブ会員)約30名は、ユナイチホテル南城にて開催された障害者地域交流グラウンドゴルフ大会に参加しました。グラウンドゴルフは、「ルールは簡単」、「時間の制限がない」、「プレーヤーの数に制限がない」というスポーツです。障害者やそのご家族、地域の方々とともに、那覇西ロータリーファミリーが、当大会に参加し、交流を行いました。



④ 沖縄分区青少年奉仕活動／「沖縄県特別支援学校体育大会への支援」

(渡慶次薫那覇東ロータリークラブ会長)

11月25日、具志川運動公園にて開催された沖縄県特別支援学校体育大会の支援を行いました。沖縄県内の特別支援学校13校が参加して毎年開催されていて、参加生徒は中高合わせて約1,300名にもなる大きな大会です。私共、那覇東ロータリークラブでは2年前から物品寄贈の支援を行っており、今年度は財団補助金を活用して物品を寄贈することが出来ました。この体育大会は、障害を持つ生徒たちの体力向上と集団活動における協調性を育むために行われて来ましたが、その運営予算は限られており競技に必要な備品を十分に揃えることが出来ず、用具等も古くなり、円滑な大会運営にも支障をきたす状況となっていました。そうした状況を改善し、より効率的な大会運営を図っていただきたいとの理由から、「ストップウォッチ」や「競技用のビブス」、「安全確保のためのマットレス」等の寄贈を行ったものです。また、大会そのものの告知も予算の都合上後回しにされていたため、大会会場周辺に「大会告知用ののぼり」も寄贈しました。ローアリアン企業は大会パンフレットへの広告も協賛し運営費用の一部にさせていただきました。障害の大小に関わらず精一杯に競技に取り組む生徒たちの姿は、見ている人々に感動と勇気を与え、たいへん清々しいものです。上位入賞者には、メダルや賞状が授与され、ロータリアンもそのお手伝いをさせていただきました。この取り組みは、今後も当クラブのメインの事業として来年度以降も取り組んで行くことが決定しております。



2. インターアクトの活動（ご報告とご案内）（鈴木祥太地区インターアクト委員長より）

① 在京・地区インターアクト合同活動「インターアクト・ローターアクト合同会長幹事会」のご報告（次ページに、ローターアクト視点からのご報告もございます）



12月15日（土）、関東第一高等学校において、初めての試みとなるインターアクト・ローターアクトの合同会長幹事会を開催しました。インターアクター、ローターアクター、ロータリアンが総勢70名以上集まり盛大な会長幹事会になりました。同じロータリーファミリーでもお互いにほとんど交流がない中で、そもそもローターアクトとは何なのか？、どのような活動をしているのか？という意見がインターアクターから寄せられたことが今回の開催のきっかけです。インターアクターはローターアクターの手際の良い会の運営に感銘を受け、ローターアクトへの理解が深まりました。高校を卒業後もインターアクトのようにロータリーの青少年奉仕活動に参画したいとの意見もあり、ローターアクトの会員増強に繋がると感じました。インターアクト・ローターアクトともにロータリーの青少年奉仕常設プログラムです。クロスプロモーションを促進し、更にお互いの交流を深め活動が活性化するように今後も地区ローターアクト委員会と一緒に合同活動を企画したいと思います。

② 今後の予定

- ・インターアクト卒業生の表彰式は、2月8日、沖縄分区にて、2月23日、在京にて開催されます。
- ・2月20日、21日の地区大会「友愛の広場」においてインターアクトの活動をポスター展示します。ぜひご覧にお立ち寄りいただければと存じます。
- ・第56回インターアクト年次大会

日時： 2019年7月28日（日）～29日（月）

開催場所： 千葉県立水郷小見川少年自然の家

ホスト校： 愛国学園インターアクトクラブ

提唱クラブ： 東江戸川ロータリークラブ

※次年度の年次大会日程が決まりました。みなさまのご参加をお待ちしております。

詳細は日程が近づきましたら、改めてご案内します。

3. ローターアクトの活動（ご報告とご案内）（地区ローターアクト広報委員会より）

① 阪口章吾（地区副幹事/北分区幹事）から「第2回会長幹事会 ～閃き～」のご報告

12月15日、関東第一高等学校の教室にて「第2回会長幹事会 ～閃き～」を開催しました。今回の会長幹事会は、初のインターアクトクラブとの合同行事となり、ロータリアン、ローターアクター、インターアクター合わせて70名以上にご参加いただきました。インターアクトクラブとローターアクトクラブのお互いの活動を共有するために「ロータリー履歴書」を作成し、それに基づき自己紹介と発表を行いました。お互いを知ることで、今後のインターアクト、ローターアクトの活動をより良くするための、新たな「閃き」を発見することができました。



ロータリー履歴書	
名前(ニックネーム)	所属クラブ 東京浅草中央ローターアクトクラブ
三浦代表	趣味 or 特技 音楽・ギター ローターアクト
クラブ活動で楽しかったこと どの例会も仲間と一緒に 同じ目的に向かって運営できること！	得意な事(やりたいこと) 仕事(本職で) 周りを導けるリーダーになりたい
クラブ活動で勉強になったこと 一緒に仕事をする仲間への想い 経営方法全般	今後のクラブ活動でやりたいこと 次年度、所属クラブが5周年なので、 その瞬間を最高のものにしたいです！

② 東京東ローターアクトクラブ

◆活動報告：12月5日(水)「発展途上国を知ろう例会」

海老原会員はインターアクト出身で現在は大学生の傍ら「HERO」というNPO法人に入り、カンボジアなどの発展途上国にボランティアとして出向いています。今回はそんな発展途上国のボランティアについて、海老原会員の視点からお話しをいただきました。カンボジアの簡単な紹介から、ボランティアの内容までわかりやすく、簡潔にまとめられた資料に加え、実際に目で見て肌で感じたボランティア活動のお話しは感動できる面がある一方で、我々が考えなくてはならない面もありました。卓話後のグループディスカッションでは、3班に分かれて、「カンボジアについてどう感じたか?」、「自身がボランティアとして海外に行った際に何をしたいか?」についてディスカッションを行いました。「自分のスキルを用いたボランティアをしたい」、「押し付けるのではなく地域に合った教育環境を」、「様々な価値観を体感してもらおう」など、それぞれのローターアクターが奉仕の形を考えるのは非常に有意義な時間でした。東京東ローターアクトクラブは今後、日本のみならず海外にも目を向けて多角的な奉仕活動に努めたいです。



- ◆おすすめ例会情報：3月第1例会「荒川クリーンエイド 2019」
開催日：3月16日(土)
場所：荒川河川敷(東京メトロ東西線「西葛西」駅から徒歩15分)
登録先：東京東ローターアクトクラブ幹事 飯塚勇太

③ 東京池袋ローターアクトクラブ

- ◆活動報告：1月6日(日)「初詣例会」

豊島区巢鴨の「とげぬき地蔵」高岩寺にて、本年最初の例会が行われました。例年、我が東京池袋ローターアクトクラブでは、初詣例会を開催しております。当日は、JR 巢鴨駅より出発して、巢鴨地蔵通り商店街に向かいました。東京ワセダロータリークラブの田辺様が巣鴨出身であったため、他の参加者にかつての街並みや店舗、雰囲気などを説明していただきながらの散策となりました。ゆるキャラ「すがもん」のおしりが触れる場所や、「喜福堂」のあんパンなどを楽しみながら、高岩寺を目指しました。高岩寺に到着し、まずは全員でお祈り。その後、「御影」と呼ばれる菩薩様の絵が描かれた紙を飲みました。これは、針を飲み込んだ人に「御影」を飲ませたところ、針が身体から出てきたという伝説に基づくもので、「とげぬき地蔵」の由来でもあります。紙を飲むことを、東京浅草中央ローターアクトクラブの三浦代表は訝しんでいらっしゃいました。最後に、菩薩様の身体を洗い、残り半期の成功と次年度の輝かしい出立を願いました。



- ◆おすすめ例会情報：2月第2例会「社会貢献活動見本市」
開催日：2月23日(土)
場所：としまエコミューゼタウン 1F
登録先：東京池袋ローターアクトクラブ幹事 山田遊

④ 東京江戸川ローターアクトクラブ

- ◆活動報告：11月16日(金)「ボーリング大会」

参加者全員、「自分が一番上手い」と豪語しておりましたが、結局は全員、「それなりに上手く」、チーム戦、個人戦共に白熱した戦いとなりました。



⑤ 東京ローターアクトクラブ

- ◆活動報告：11月17日(土)「難病を抱える子どもたちの夢を叶える」

本年度、東京ロータリークラブ、ローターアクト委員の八木様が理事長をされる公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパンの活動を中心に難病を抱える子どもたちについてのご卓話をいただきました。こちらは難病を抱え大人になるのが困難な子どもたちの夢を叶えるボランティア団体です。八木様の経験談や、「お父さんと結婚したい」、そ

んな夢を叶えた少女の動画を見るうちに参加者の目にはうっすら涙が……。夢を叶えた少女のご両親は「こんな笑顔、久しぶりに見た」という感想だったそうです。難病とは子どもたちから「笑顔」も奪ってしまうのだと理解できました。「子どもたちのために何かしたい」、そう思う人は多くいます。そこで、何か行動を起こすかどうか、ボランティアであるからこそ実行力がとても大切なのだと学ぶ例会となりました。



◆おすすめ例会情報：3月例会

開催日：3月16日(土)

場所：サントリー 天然水のビール工場 東京・武蔵野ブルワリー

登録先：東京ローターアクトクラブ幹事 小柳宜久

内容：サントリーホールディングス株式会社の鳥井信宏様のご厚意で武蔵野の天然水のビール工場を見学させていただくことになりました。貴重な機会なのでぜひご参加ください。

⑥ 東京東江戸川ローターアクトクラブ

◆活動報告：11月18日(日)「クラブしらさぎ 防災教室」

災害時を想定して、外から光が入らないよう暗い部屋を作り出し、その部屋の中で適切な行動をとれるか、実際に身体を動かして防災訓練を行いました。その後、災害食をみんなで食べました。近年、地震が頻発しており防災意識を強く持つきっかけとなりました。



◆おすすめ例会情報：2月第2例会「GALA」

開催日：2月16日(土)

場所：新宿 Café (東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワーB1)

受付開始：18:30 開会点鐘：21:00

登録料：ロータリアン6,000円 ローターアクター4,000円 ビジター4,000円

登録先：東京東江戸川ローターアクトクラブ幹事 齋藤佑衣

内容：GALAは寄付を目的としたパーティーです。GALAで得られた収益は提唱ローターアクトクラブのミャンマープロジェクトに寄付する予定です。

⑦ 嘉悦大学ローターアクトクラブ

◆活動報告：①11月17日(土)「街歩き」

新入会員が企画し「ガスマジューリアム」、小金井公園内の「江戸東京たてもの園」などを散策し、小平市の歴史・文化を再発見しました。いつもの大学教室での例会と異なる



り、短時間ではなく、1日かけて、小平市の魅力に触れ、参加者と親睦を深めることができました。

②12月20日(木)「異文化理解の旅」

当クラブ留学生の会員が大学内の留学生をビジターとして招待し、異文化交流をしようという例会で、NGワードゲームやキット&チョコレート(手持ちのカードのアイテムを使って、お題となる状況を脱するゲーム)などで、親交を深めました。最後は、クリスマスの時期ということで、事前に参加者が用意したプレゼント交換をしました。留学生とも仲良くなれ、来賓の方にも楽しんでいただけて良かったです。



⑧ 東京ワセダローターアクトクラブ

◆活動報告:11月17日(土)「東京ワセダロータークラブ山中様卓話例会」

東京ワセダロータークラブの村瀬様のご厚意により多門院をお借りし、開催しました。当クラブでは前年度より多数の新入会員が入会し、地区内でもとても活気のあるクラブとなることができました。その一方で、ロータークラブやローターアクトクラブの活動趣旨に対する共有の機会が少なくなってしまっている面がありました。そこで、当クラブの提唱クラブである東京ワセダロータークラブよりチャーターメンバーである山中様をお招きして、東京ワセダロータークラブの設立の経緯や目的についてお話しを伺うことで、ローターファミリーとしての活動を考える機会としました。山中様の卓話では、東京ワセダロータークラブの設立の経緯、なぜ「ワセダ」という名前になったのか、スポンサークラブの四谷ロータークラブとの関係、なぜ初代会長に大隈信幸さん(養祖父は大隈重信)が就任したのかなどをお伺いすることができ、どれも初めて聴くお話しばかりでとても勉強になりました。特に、女性会員に関する話題はとても参考になり、ロータークラブでもローターアクトクラブでもワセダならではの良さではないかと感じ、今後のクラブ運営にも活かしていければと思いました。また、今回例会に参加できなかったメンバーにも本例会の内容を共有し、東京ワセダロータークラブのような20年以上続く良いクラブを作り上げていければと思いました。



◆おすすめ例会情報:2月第1例会「上田ローターアクトクラブ合同例会 冬の長野県満喫例会」

開催日:2月9(土)-10日(日)

場所:長野県上田市(集合場所:JR長野駅 善光寺口)

受付開始:2月9(土)10:30 開会点鐘:10日(日)16:00

登録先:東京ワセダローターアクトクラブ幹事 中村瑛美

⑨ 東京板橋セントラルローターアクトクラブ

◆活動報告:11月14日(水)「ロータリアンさんの卓話」

11月例会として、東京板橋セントラルロータリークラブ幹事の柳井様より卓話をいただきました。当日は印刷業界についてのお話や、起業されるまでのご経験、岡山県高梁市の観光大使を務めている関係でご縁のある備中松山城等についてお話しいただきました。



⑩ 東京浅草中央ローターアクトクラブ

◆活動報告：11月18日(日)「カミナリオコシ 秋のインバウンド研究ツアー in 高尾山」

11月第2例会では、ミシュランで最高ランクの3つ星を獲得したことを機に、一躍世界的な観光地として注目を浴びることとなった高尾山を探訪しました。私たちが普段活動する「浅草」と「高尾山」どちらもたくさんの訪日外国人観光客が訪れる土地ではありませんが、人々が自然と集まる土地というものにはどのような魅力があるのかを学ぶ良いきっかけになったと考えています。実際に、高尾山がこれほどまでの有名な観光地となるまでには、その土地の方々のさまざまな貢献活動があったことを知り、これからのローターアクトの活動についてたいへん示唆に富んだ例会となりました。また、紅葉のシーズンということもあり、色鮮やかな木々を鑑賞することで、秋を満喫できたツアーとなりました。

⑪ 東京池袋西ローターアクトクラブ

◆活動報告：12月1日(土)「創立2周年記念例会」

東京池袋西ローターアクトクラブは12月25日に創立から2年を迎え、それに合わせて記念例会を開催しました。例会にはロータリアン、ローターアクター、ビジターのみなさま合わせて20名程にご参加いただきました。1年目は他クラブの例会に参加し運営について学び、2年目はそれを基に自分たちが主催し、主体的に活動することを目標としてきました。今回の記念例会は活動内容をみなさまにご報告する良い機会となりました。また、クリスマス前ということもあり、ミニゲームで景品を巡ってチーム対抗戦を行いました。内容はさまざまな年代のヒット曲のイントロを聴いて当ててもらう簡単なクイズゲームで、幅広い年代の方々が参加する今回の例会では、チームで協力して取り組む姿が見られました。振り返ってみると、今回の記念例会は今までの私たちの活動の集大成であり、1つの区切りとなりました。そして、この例会で得られた気付きをまた次回以降の例会に活かしていこうという前向きな気持ちにもなりました。まだまだ至らない点は山積みですが、少しずつ成長が見られる、マイペースな当クラブを、今後もよろしくお願ひします。

⑫ 東京上野ローターアクトクラブ

◆活動報告：①11月17日(水)「サロメさんの卓話」

提唱ロータリークラブである東京上野ロータリークラブに交換留学生としてフランスから派遣されているサロメさんにフランスの暮らしや日本との文化の違いについて卓話していただきました。



②12月1日(土)「ハンガリーについて」

ハンガリーに留学経験がある岩田会員にハンガリーについての卓話をしていただきました。会場は日本で唯一のハンガリー人経営のハンガリー料理店だったため店舗スタッフ様からも現地の習慣について詳しく解説していただきました。

③12月19日(水)「忘年会+クリスマスパーティ」

都内のDJバーラウンジを貸切り、上半期の活動報告、新入会員入会式、クリスマスパーティを兼ねた例会を行いました。現役DJである船造会長のDJ、マスター渾身の料理とドリンクで終始和やかに執り行うことが出来ました。

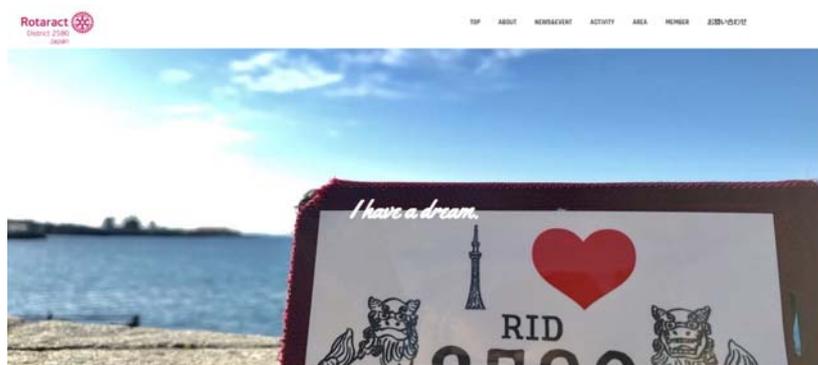
④1月5日(土)「初詣ウォーキング」

旧吉田酒店、上野公園、下町風俗資料館、徳大寺その他施設を回るコースを計画し、ウォーキングを楽しみました。昔の下町の暮らしを体感しながら、現在の上野の街並みも知ることが出来る例会となりました。

第2580地区ローターアクトのサイトができました

ローターアクターの新入会員獲得のため、ローターアクトのサイトができました。もし良ければ、ロータリークラブのサイトからリンクをしていただければと存じます。なお、第2580地区のサイトからもリンクされています。

URL→ <http://rotaract-d2580.galaxy.bindcloud.jp/index.html>



ローターアクトクラブ例会へのお誘い

各ローターアクトクラブから「おすすめ例会」として、ローターアクトクラブ例会などのご案内がございます。この例会については、未提唱クラブのロータリアンのご出席を歓迎しているものです。ぜひ、ご興味ございましたら、ローターアクト活動に直に触れていただければと存じます。青少年奉仕はまず青少年に会うことからです。お問合せやお申込みは「登録先」のメールアドレスになります。

ローターアクトクラブ例会への出席は、ロータリアンにとってもメーキャップになります。

4. 青少年交換の活動（ご報告）

① 2018-2019年度国際ロータリー第2580地区青少年交換委員会 第55期派遣国決定通知書授与式及び懇親会

平成最後の天皇誕生日である2018年12月23日に学士会館にて開催されました。

内田祐輔地区青少年交換委員長の挨拶、松坂順一ガバナーの挨拶とつづき、第55期派遣学生に派遣国決定通知書が松坂ガバナーより派遣学生それぞれに手渡されました。

第55期学生の派遣国とスポンサークラブは以下の通りです。

ブラジル	東京新宿ロータリークラブ
アメリカ (CS)	東京紀尾井町ロータリークラブ
ベルギー	東京池袋ロータリークラブ
イタリア	東京小平ロータリークラブ
フランス	東京後楽ロータリークラブ
タイ	東京豊島東ロータリークラブ
ドイツ	東京北ロータリークラブ
アメリカ (ESSEX)	東京江北ロータリークラブ
スペイン	東京板橋セントラルロータリークラブ
フィンランド	宜野湾ロータリークラブ



第2部の懇親会に移り、松岡浩地区青少年奉仕委員長の乾杯で始まりました。その後、2018-2019年度来日学生の紹介と来日学生各人からの挨拶がありました。来日早々のサマーキャンプから日本語が上達しており、日本での生活にも慣れた感じでした。そして、派遣国が決まった第55期派遣学生の挨拶となりました。派遣国について、次年度はメキシコ、チェコ&スロバキアからスペイン、イタリアに変更になり、希望していた国が叶った学生そうでない学生がいますが、決まった以上、派遣国で頑張るという強い意志が感じられる挨拶でした。その後、いよいよ恒例のケーキオークションが始まりました。ケーキオークションは派遣学生、来日学生合わせた20名が思い思いのお手製ケーキをつくり、それをオークション形式で販売します。その収益金はROTEXの活動費に充てられます。ROTEXは派遣国から帰国後3年間、来日学生や派遣予定学生のお世話をします。来日早々の日本語学習を目的としたサマーキャンプ、学生間の親睦を深めるためのフィールドトリップ、茶道、そして約10日間のジャパントアアの帯同など活動が多岐に亘っています。ケーキオークションやグッズの販売、卓話の謝礼などでその費用を捻出しています。上山昭治地区青少年交換委員会カウンセラーの中締め、手に手つないでを唱和して閉会となりました。

② 今後の予定

今後の青少年交換委員会行事日程

第8回茶道 1月26日（土曜日）

第9回茶道 2月9日（土曜日）

第10回茶道 2月23日(土曜日)

第11回茶道 3月9日(土曜日)

第12回茶道 3月23日(土曜日)

ジャパントア-2019 3月27日(水曜日)～4月4日(木曜日)

4. RYLAの活動(ご報告)(嶋村文男地区RYLA委員長より)

① RYLAセミナーの受講生

おかげさまで3月1日から3日まで沖縄県南城市「玉城青少年の家」で開催する第1回RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)セミナーの受講生27名が決定しました。その内訳は男子16名、女子11名、平均年齢25.2歳です。当初の予定では、在京は18名、沖縄分区6名の合計24名でありましたが、各クラブからご推薦をいただいた青少年27名全員を記念すべき第1回RYLAセミナーに参加させたいという地区RYLA委員会の決議に基づき、ご推薦をいただいた全員27名を第1回RYLA受講生とさせていただきます。受講生の所属内訳は、①ロータリアン親族7名、②ロータリアン会社社員6名、③ローターアクター2名、④ROTEX3名、⑤米山学友1名、⑥米山奨学生1名、⑦一般7名とバランスのとれた構成になりました。本年度、松坂順一ガバナーが「更なる青少年奉仕の広がり」という目的で国際ロータリーが推奨するRYLAを採用されました。私は準備委員会を2年前の秋に立ち上げ、他地区のRYLAに見学参加をしながら、学び、考え、他地区の方々にご協力をいただきながら「スタートアップRYLA」というターゲットのもとクラブ卓話を展開してきました(クラブ卓話実績は46クラブ)。地区RYLA委員会メンバーの努力もあり、今回24クラブから27名の受講生の推薦をいただきました。昨年12月には、地区内71クラブに第1回RYLAセミナーのご案内文を発信しました。たくさんの方にご参加いただきたいです。残念ながら受講生を出すことができなかったクラブのみならず、このRYLAを幅広く応援していただきたく、参加登録(登録料1人2000円)へのご協力も要請させていただきました。また、5月18日(土曜日)にはRYLA報告交流会を四ツ谷にあります主婦会館プラザエフで開催いたします。このRYLA報告交流会は沖縄で行われるRYLAセミナーの様子や受講生の活動ぶりを当地区のロータリアンの全ての方々にご覧になってほしいと企画させていただいています。そして、今後はこのRYLA受講生が「RYLArian」となって私たちロータリーファミリーの一員として、地域社会を良くするために活動してほしいと願っています。ぜひ、RYLAプログラムの理解を深めるためにもRYLAセミナーまたはRYLA報告交流会へのご参加をよろしくお願い申し上げます。青少年奉仕は「育てる奉仕」といえます。青少年は私たちの宝、希望、そして未来です。第1回RYLAセミナー受講生に期待を込めて応援して下さい。RYLAへのご協力よろしくお願い致します。

「青少年奉仕情報」第33号発行にあたって

「青少年奉仕情報 33号」をお届けいたします。毎号申し上げておりますとおり、当地区の青少年奉仕の「今」をお感じいただければ幸いです。早いもので2018-2019年度も半年が過ぎました。ロータリー年度という時間の上では1年の半分が過ぎた節目の今、生身の青少年とかかわらせていただく青少年奉仕としては、気を緩めることなく、歩みを止めることなく、気持ちを新たに青少年の健全育成に引続き全力で取り組んでまいります。さて、今号でお伝えしておりますとおり、第1回RYLAセミナーの受講生27名が決まりました。各クラブにおかれては、第1回RYLAセミナーの参加登録にぜひご協力いただき、RYLAを応援していただきますようお願いいたします。また、「第2580地区のローターアクトのサイト」が立ち上がりました。各ロータリークラブのサイトからリンクをしていただいて、ローターアクトの新入会員獲得にご活用いただいたり、クラブメンバーのローターアクトに対する関心の喚起にお役立てていただいたりなど、各クラブにおかれて本サイトをどのように有効活用できるかいろいろとご検討いただければ幸いです。地区青少年奉仕委員会1年目の委員の「ロータリーモーメント」を新しく記事として掲載させていただいております。地区青少年奉仕委員会は、各ロータリークラブのご理解とご協力があって成り立っています。顔の見える委員会として少しでも身近に感じていただければと願っております。また、特に入会間もないロータリアンの方にはどんどん地区青少年奉仕委員会に出てきていただきたいと存じます。各クラブの会長・幹事はじめみなさまには、ぜひクラブ内の若手の背中を押してあげていただきたいと存じます。

地区青少年奉仕委員長 松岡浩（東京本郷ロータリークラブ）

「ロータリーボイス」に前年度「在京／地区青少年奉仕包括成果発表会」の記事掲載

12月7日付けにて、国際ロータリーのBLOGである「ロータリーボイス」に前年度「在京／地区青少年奉仕包括成果発表会」（2018年4月8日開催）の記事が掲載されました。

URL→ <https://rotaryblogja.wordpress.com/>

「青少年奉仕部門のクロスプロモーション」と検索いただくとトップに掲載されます。

今号も最後までお読みいただき、誠にありがとうございました。

クラブから、青少年奉仕活動の開催情報・ご報告（写真のデータとキャプションだけでもかまいません。随時募集中です）、また、本誌へのご意見・ご質問などをお待ちしております。

お問い合わせ／掲載希望などの連絡先

地区青少年奉仕委員会（担当；茂木）まで mitsu-motegi@msc.biglobe.ne.jp